

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

平成26年6月19日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

株式会社佐藤牧場

提出者

代表取締役 佐藤 秀一

住所

大分県宇佐市安心院町楢本1967

氏名

TEL・FAX 0978-48-2077

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社佐藤牧場 代表取締役 佐藤 秀一
事業場の所在地	大分県宇佐市安心院町楢本1967 TEL・FAX 0978-48-2077
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	乳用育成牛550頭
③従業員数	5名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿・自ら堆肥化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長 (堆肥部門責任者)

製造、貯蓄、処理の決定

廃棄物に関する各種事項の決定、承認

事務員 (堆肥部門事務責任者)

各種事務作業、年報全般

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (平成25年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	排出量	4895 t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿	
	排出量	4895 t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	4,895 t	t
	(これまでに実施した取組) ・堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	4,895 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・堆肥化		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 。該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 。該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 。該当なし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	紙くず・人尿	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

当社自らコンクリートを行っており、紙くず運搬は50%
100% 循環処理を行っております。